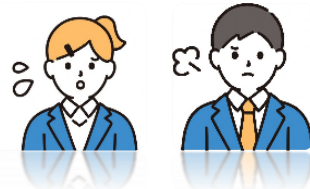




保育付

中1ギャップを乗り越える!



思春期、親の関わり方

～こどもの気持ちと権利を大切にする子育て～

小学校から中学校へと大きく環境が変わり、揺れ動く思春期のこどもにどのように接すればよいか、どのように関わり、支えることが、将来の自立につながるのかを、教育現場と、中1ギャップの原因や対策、子どもの権利について詳しい講師と現在中学生の子を持つ保護者の皆さんと一緒に話し合ってみませんか。

◆日時

3月8日(日)

午前10時～正午



◆講師

子どもの権利相談室「こころのレスキュー隊」

室長・事務局長

上野 昌弘 さん

会場：黒埼地区公民館(黒埼市民会館) 2階多目的ルーム

対象：令和8年度に中学校に入学する新1年生の保護者
または小中学生の保護者

定員：先着20名

保育：生後10か月以上未就学児 先着4名
(保育申込締切2月20日(金)正午)

持ち物：筆記用具

*申し込み方法等、詳しくは裏面をご覧ください

< 講師紹介 >

上野 昌弘
さん

中Ⅰギャップ調査研究事業、中Ⅰギャップ解消実践事業担当

市内中学校校長を経て

新潟大学附属新潟中学校副校長

新潟市立高志中等教育学校校長

新潟市立総合教育センター指導主事

新潟市こども未来部こども政策課子どもの権利相談室 室長・事務局長

共著『中Ⅰギャップ 新潟から広まった教育の実践』（ブックレット新潟大学 65）

申込み 2月15日（日）より受付

《 申込方法 》

スマートフォン

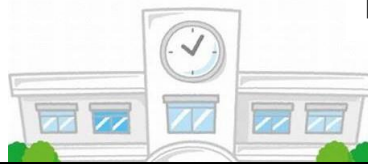
右の二次元バーコードを読み込み

「新潟市オンライン申請システム（e-NIIGATA）」から
お申し込みください。



* 去年の参加者の感想 *

- 親子の信頼関係を作ることで相談しやすくなると気づいた。
- 不安だった事を解決できたし、新しいことも学んだ。
- こどもを一個人として尊重する大切さに改めて気づいた。
- 講師の実体験や普段のこども、学校の様子を知れて良かった。
- 和やかな雰囲気の中で話せてよかった。



会場案内

《交通案内》

バス利用

<新潟方面より>

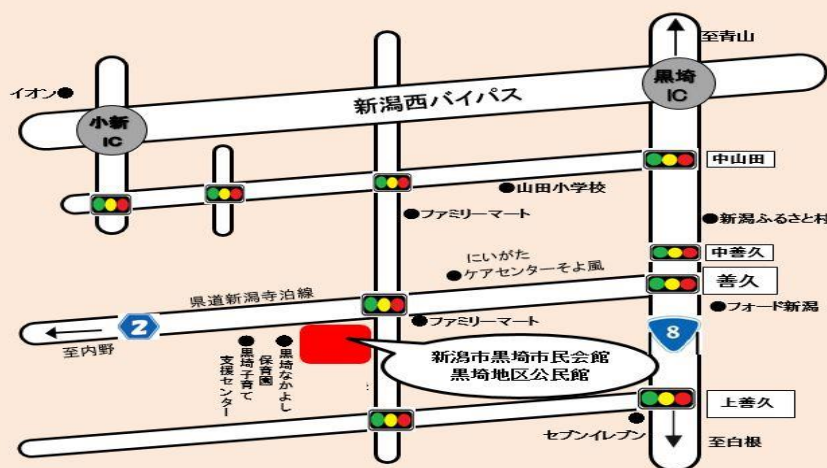
大野・白根線（潟東営業所ゆき／味方・月潟線（月潟ゆき、潟東営業所ゆき）「善久」下車 徒歩10分
大野・白根線（大野仲町ゆき）「黒崎市民会館前」下車 徒歩1分

<大野・白根方面より>

大野・白根～青山線／大野・白根～新潟駅「善久」下車徒歩10分

自家用車

駐車場あり（135 台）



新潟市黒崎地区公民館（黒崎市民会館内）

住所：〒950-1115 新潟市西区鳥原909番地1

電話：025-377-1420 e-mail：kurosaki.co@city.niigata.lg.jp